

# 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：社会福祉諸費

## 事業名【新】ケアラー支援推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 地域福祉課 地域福祉係 電話番号：058-272-1111(内3448)

E-mail：c11219@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,719 千円 (前年度予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	7,719	0	0	0	0	0	0	0	7,719
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

身近な人に対し、無償で介護、看護、日常生活上の世話等のケアを行う「ケアラー」は、ケアを受ける者を支える上で重要な役割を果たしているが、ケアを行うことによる精神的・身体的・経済的負担が、ケアラーの生活や生き方に深刻な影響を及ぼす場合があることから、社会全体でケアラーを支援することが重要となっている。

### (2) 事業内容

- ・ケアラー支援のための実態調査の実施(5,120千円)  
ケアラーへの支援を推進するに当たって必要な施策を検討するため、県内のケアラーの状況、ケアラーの求める支援の内容等についての調査を実施する。
- ・ケアラー支援に係る推進計画の策定(1,367千円)  
実態調査を踏まえ、ケアラーの支援に係る施策を総合的かつ計画的に推進するため、「推進計画」の策定を行う。
- ・ケアラー支援に係る広報・啓発の実施(1,232千円)  
ケアラー支援に係る県民の理解を深め、ケアラーを社会全体で支える機運を醸成するため、チラシの作成・配布、県民向けシンポジウムの開催を行う。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	748	計画策定に係る有識者会議委員への謝金
旅費	369	計画策定に係る有識者会議委員への費用弁償等
需用費	992	チラシ作成費用、一般消耗品費（用紙、コピー）等
役務費	390	郵送代、電話代
委託料	5,120	実態調査に係る業務委託料
使用料及び 賃借料	100	有識者会議の開催に係る会場借上料
合計	7,719	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

第5期岐阜県地域福祉支援計画に掲載予定

### (2) 国・他県の状況

6つの都道府県でケアラー支援に関する条例が制定済み。

うち、5つの都道府県において、ケアラー支援に関する実態調査を実施し、推進計画を策定（調査実施中、計画策定中を含む）。

### (3) 後年度の財政負担

推進計画の策定後、ケアラー支援に関する広報・啓発に係る費用、計画の評価・検証に係る費用が必要になる見込み。

### (4) 事業主体及びその妥当性

本県における独自のケアラー支援を推進するため、県負担は妥当。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

身近な人に対するケアに伴う精神的・身体的・経済的な負担が、ケアラーの生活や生き方に深刻な影響を及ぼす場合があることから、県民のケアラーへの理解を深め、社会全体でケアラーへの支援を推進することにより、ケアラーが個人として尊重され、健康で文化的な生活を営むことができるようにする。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

ケアラー支援に係る推進計画を策定し、施策の総合的な推進に取り組むことが目的であるため、指標の数値化は困難。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・ <b>事業の必要性</b> (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない	
(評価) 3	ヤングケアラーや老々介護など、ケアに関する課題が顕在化している。総人口に占める高齢者人口の増加に伴い、ケアに携わる県民は今後も増加していくと考えられる。
・ <b>事業の有効性</b> (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ <b>事業の効率性</b> (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている	
(評価)	

### (今後の課題)

・ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b> ケアラーへの支援を効果的に実施するためには、ケアラーの実態を把握する必要がある。
---

### (次年度の方向性)

・ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b> 策定する推進計画に基づき、普及啓発等の施策を計画的に推進していく。
---